修正評価軸

修正前	修正後
① 子どもが安全に遊び・過ごせる空間が確保されている	①健全育成に資する子どもが安全に遊び・過ごせる運動ができる場が確保されている
②年代を問わず、いつでも誰でも利用できる空間が確保されている	②年代を問わず乳幼児から高齢者まで、いつでも誰でも遊びや健全育成、自習等で利用できるフリースペースが確保されている
③貸室を活用した活動ができるようにされている	③地域の集会やサークル活動等が十分できる貸室が確保されている
④災害時の機能が確保されている	④災害時の機能が確保されている
⑤過度な財政負担を将来世代に残さないようにされている	⑤過度な財政負担を将来世代に残さないよう工夫されている
	⑥新たな施設の供用開始まで各施設の機能が継続されている

評価対象があいまいであったものを文言整理し明確にしました

再配置案の中には工事期間中施設が利用できなくなる案もあることから、評価軸の一つとしました。